

平成29年度



赤木小だより

平成29年 6月26日 No.11 文責 校長 鈴木 久

《教育目標》

『豊かな心と総合的な学力を身につけた、たくましい児童の育成』
あ 明るくあいさつをする子ども
か 考えをもって学び合う子ども
ぎ 気持ちよく運動する子ども

不審者が校舎内に侵入という想定で「防犯教室」が行われ、自分の命を自分で守る大切なことを学びました！

6月22日（木）、全校生・全職員による「防犯教室」が行われました。

今回は、「不審者が校舎内に侵入した」という想定のもと、不審者対応の仕方や子どもたちの避難誘導の仕方など、教職員全員が危機意識をもって取り組みました。

郡山警察署生活安全課の署員の方々より、不審者との間の取り方、声のかけ方、気をそらす方法など、きめ細やかにご指導いただきました。また、各階ごとに鍵のかかる部屋に子どもたちを誘導したり、バリケードをつくったり、さすまたをつかったりするなどの実践的な防犯訓練の中で注意すべきことも教えていただいたりしました。

また、子どもたちは、不審者に遭遇したときの効果的な対処の仕方を学びました。不審者との距離感や「いかのおすし」で命を守ることをしっかり学びとることができました。

鍵のかかる部屋に逃げ込み静かに待機！



不審者に近づかない、「いかのおすし」が大切！



学び合いからはじまるアクティブ・ラーニングの授業研究会が はじまりました！ 6 の1 学級活動「新しい自分たちを創ろう」

自分たちの学級の姿を本音で語り合い、よりよい学級集団をめざし、自分たちのめざす学級をどのように創り上げていくかを深く考え、実行できる子どもを育てたいと考え、授業が展開されました。

子ども一人一人が自分たちの学級の良いところや悪いところを見つめ直し、自分たちがめざしたい学級の姿を積極的に話し合い、学級全員が納得し共有できるものを探っている姿が見られました。まさに、共に育ち、高まり合う学びが創られてきているようです。



フリーワールドカフェ形式の話し合い活動をとおして、新しい学級を
創る自分や高まりのある学級と出会い、自己を磨く子どもたち！